

置炉 シーズヒーター

炉壇を取り付け出来ないお部屋や床下の充分とれないビル・マンションのお茶室に最適。周囲が炉縁サイズ。お釜が低く柄杓が安定します。畳を切って落とし込めば、18cmの高さも12~13cmくらいになります。床下があるだけ落とし込めば、お点前が一層やりやすくなります。炉の側面（コードが通る部分）はえぐり込んでありますので、畳にはさまれてもコードが痛むことはありません。持ち運びが簡単ですので、山荘、別荘、マンション等にお持ちいただいてお楽しみください。



置炉シーズヒーター（炭型熱板）

畳を切らずに畳の上に置くだけ

炭型 置炉 L803 〈焼杉〉
〈焼杉〉



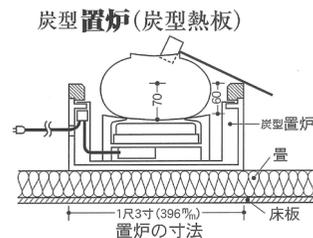
設計価格 ¥128,000/台

炭型 置炉 L804 〈女桑〉
〈女桑〉



設計価格 ¥121,000/台

- 定格電圧：交流100V ● 定格消費電力：600W
 - 仕様 ● 切替スイッチ付（切・内300W・600W）
 - コード長さ：3.5m ● 巾・奥行：39.6cm
 - 注意 炭型にはお流儀がございます。表か裏かご発注の際お教えてください。
- L803とL804は、炉縁のサイズより少し小さめです。



お流儀

炭型（L803、L804）は
下図のとおり、A・Bの2種類がございます。
ご注文の節は、お流儀をお申し出ください。

A 型(表千家)



B 型(裏千家)



┌印は香入付

⚠ 施工上の注意

火災予防のため中間スイッチは絶対に設けないでください。

使用後本体の切替スイッチを「切」にしない場合が考えられ、大変危険です。

八炉

八炉は、利休が三疊台目、隅炉、向切などの炉を切り、四疊半切りとともに4種あって茶式としてはそれぞれの逆勝手などを入れて、八炉と呼ばれている。（矢印がスイッチ部です。）
 本勝手とは、点前座に座る主人の右側に客が着座する構えを言います。逆勝手とは、点前座に座る亭主の左側に客が着座する構えを言います。

